

# もくじ 今号の内容

## ●御活用ください！「くまもと 携帯電話・スマートフォンの利用5か条」 【社会教育課】 P 1

携帯電話・スマートフォンの利用について、各地域や学校でそれぞれに話し合い、ルールづくりの取り組みが始まっています。熊本県教育委員会では、皆さんで取り組んでほしいこととして「くまもと 携帯電話・スマートフォンの利用5か条」を取りまとめました。

これを参考に、各学校、家庭、地域で話し合い、それぞれのルールづくりに取り組みましょう。

## ●学校の取り組み ○ツアーとマルシェを総合プロデュース！ 【県立球磨商業高校】 P 2

「球磨商業高校生が考えた！  
田園シンフォニーで行く、  
奥球磨の温泉・グルメ・観光ツアー」

## ○ロボットカーを作ってレース大会 ～小学生ものづくり教室～ 【県立小川工業高校】 P 3

本校生徒が先生役となって小学生ものづくり教室を実施しました。「ロボットカー」を製作し、完成後はレース大会を行いました。

## ○ジャパンマイコンカーラリー競技大会への挑戦 【県立天草工業高校】 P 4

熊本県内にある全工業系高校が取り組むマイコンカーラリーへの挑戦と、本校の大会出場に向けた取り組みを紹介する。

## ○人とのつながりから多様な教育活動へ繋がった（反射材を用いた）被服製作 【県立翔陽高校】 P 6

反射材を用いた被服製作を通して、交通事故防止を呼びかけるだけでなく、地域の方々との交流・連携から本取組が地域から認められ、さまざまな教育効果が得られた活動。

## ○「守れ 食生活」熊本高校学校家庭クラブ活動の取組 【県立熊本高校学校】 P 8

熊本高校学校家庭クラブは、小・中高校生の食生活を見直し、将来に向けた健康的な食生活を提案するための研究活動に取り組んでおり、第62回全国高等学校家庭クラブ研究発表大会において全国家庭科教育協会賞を受賞しました。

## ○地域の子どもたちのかかわりを大切に～居住地校交流の取組を通して～

【県立天草支援学校】 P 9

天草支援学校では、今年度から、居住地校交流（児童が住んでいる地域の学校との交流）を開始しました。本校では初めての取組です。その活動について紹介をします。

## ○生徒の体を守る～学校医等との連携～

【県立ひのくに高等支援学校】 P 10

生徒一人一人の現在、卒業後の生活を見据え、養護教諭からの発信、学校医、保健所との連携を通じた取り組みです。生徒自身が危険性を知り、自らの命を守り、自らの体を守る取り組みに繋がっていることを紹介します。

## ○企業と連携したキャリア教育の推進

【県立荒尾支援学校】 P 11

本校では学校経営戦略のひとつとして、地元企業である株式会社LIXILとの連携・協働に取り組んでいます。ここでは、生徒の学習の場や就業の場としての協力をお願いするだけではなく、積極的に会社のニーズに応えていくことによりお互いに意味のある関係の構築を目指しています。

## ○保護者や地域の方々と共に創る美咲野「放課後学習」

【大津町立美咲野小学校】 P 12

朝の学習タイムや読み聞かせだけでなく、放課後学習会でも地域ボランティアの方々が大活躍。道徳のゲストティーチャーなど日常の授業も応援する地域連携の取組を紹介します。

## ●第4回熊本県高校生介護技術コンテスト開催

【熊本県高等学校教育研究会福祉部会】 P 13

介護福祉士の国家取得を目指す福祉系高校の生徒たちが第4回熊本県高校生介護技術コンテストに出場しました。

## ●東京大学視察研修を実施しました!!

【教育政策課】 P 14

夏休み中の2日間（7月29日～30日）を利用して、県内高校生40人が東京大学（工学部系研究科総合研究機構）を訪れました。

科学技術に関する講義の受講や最先端の研究施設の見学などにより、科学技術への興味・関心が刺激され、将来の目標を具体的に考える契機となりました。

## ●人権尊重の精神に立った学校づくり

【人権同和教育課】 P 15

全ての教職員が、自らの課題として捉え、実践していただきたい。

## ●特別支援教育なうV o 1.8

【特別支援教育課】 P 16

今話題のキーワード「インクルーシブ教育システム」をひも解くカギがここにある！

## ●「高等学校等就学支援金制度」について

【学校人事課】 P 17

法律の改正によって、これまでの公立高等学校授業料の無償化制度が見直され、新しく就学支援金制度が始まりました。※生徒(保護者)への周知用リーフレットを掲載しています。

## ●くまもと教育の日関連イベント「秋の遺跡発掘調査現場公開」

【文化課】 P 19

くまもと教育の日関連イベントとして現在調査中の遺跡発掘調査現場を一般公開します。地域の歴史を学び、本物の土器や石器に触れることができるいい機会です。学校の先生方のご参加大歓迎です。ご参加いただき、児童・生徒のみなさんに文化財の素晴らしさをお伝えください。

## ●第74回 科学展

【県立教育センター】 P 20

県内の児童生徒及び教職員による科学研究物等の優秀作品を展示公開します。工夫を凝らした観察・実験の集大成をご覧ください。先生方の科学研究指導にもお役立て頂ければと思います。

## ●パスキン展 愛と放浪の果てーエコール・ド・パリの寵児

【県立美術館】 P 21

画家の生誕130年を記念する本展では、パリ市立近代美術館などの所蔵する油彩画、素描、パステル、版画ほか約90点の作品群でパスキン芸術の精髓を紹介します。

## ●第1回鞠智城フォトコンテスト作品募集

【歴史公園鞠智城温故創生館】 P 22

『時空を超えて、あなたは何を写しとるのか！』と題して、鞠智城をテーマにした、美しく感動あふれる作品を次のとおり募集しています。

教育くまもとは年間4回(4月, 7月, 10月, 1月)発行しております。

記事の掲載依頼は熊本県教育庁教育政策課 広報・情報班まで